



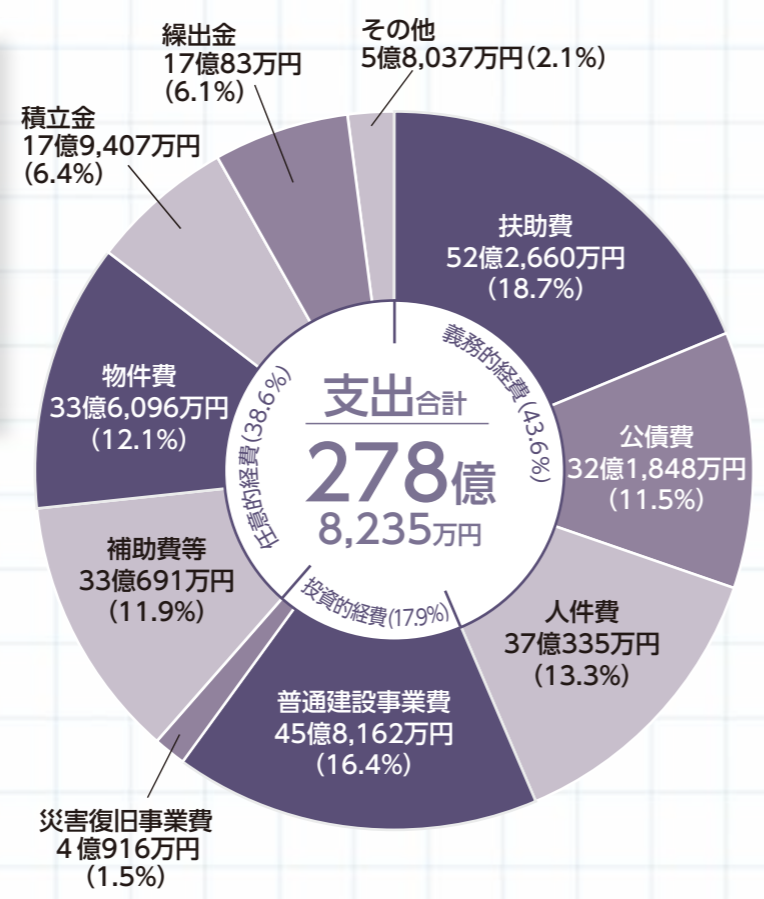
# 平戸の財政状況

## 一般会計支出

前年度と比較して**11.0%の減少**

歳出決算額は278億8,235万円で、前年度に比べて11.0%の減少となっています。  
性質別で見ると、歳入同様、令和2年度に実施した新型コロナウイルス感染症対策に伴う補助費等が大きく減少したほか、台風などの災害が少なかったことにより、投資的経費が減少しています。

## 支出の内訳グラフ (性質別)



## 目的税の使いみち

入湯税	
区分	決算額
鉱泉源の保護管理施設整備	591万円
観光施設の整備	174万円
観光振興	1,096万円
都市計画税	
区分	決算額
都市計画事業(無電柱化)	17万円
市債償還(街路整備)	2,725万円

市では、毎年2回「市の財政状況」を公表しています。今回は「令和3年度決算の概要」「令和4年度上半期の執行状況」についてお知らせします。 企画財政課財政班 ☎22-9112

## 決算報告

**6億3,399万円の黒字**

令和3年度の一般会計の決算額は、収入が287億3,355万円、支出が278億8,235万円となり、令和4年度への繰越事業の財源を差し引いた実質収支は6億3,399万円の黒字となりました。

## 決算の状況(一般会計)

区分	令和3年度	令和2年度	対前年度増減額
歳入総額	287億3,355万円	318億9,872万円	△31億6,517万円
歳出総額	278億8,235万円	313億2,009万円	△34億3,774万円
差引額	8億5,120万円	5億7,863万円	2億7,257万円
翌年度に繰越すべき財源	2億1,721万円	4億4,726万円	△2億3,005万円
実質収支	6億3,399万円	1億3,137万円	5億262万円

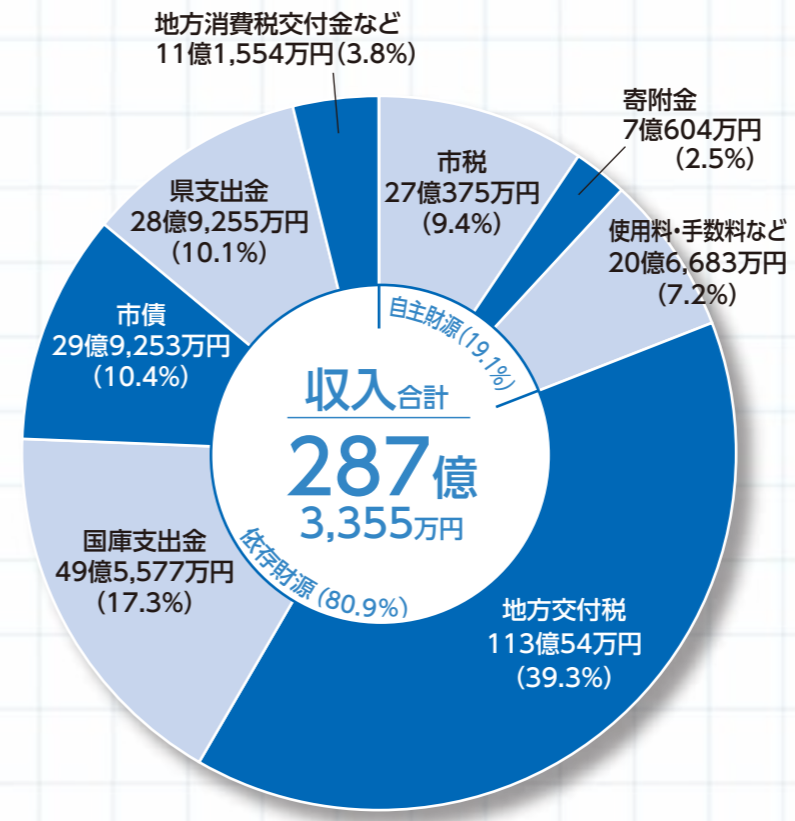
## 市民1人当たりの支出額

令和3年度に各分野で支出した金額を、市民1人当たりへ換算すると

**94万4,876円が使われました**  
(令和4年3月31日現在の人口29,509人で計算)

<b>民生費</b>  25万9,023円 (対前年度25,889円の増) 高齢者や児童の福祉など	<b>総務費</b>  15万2,198円 (対前年度119,212円の減) 全般的・租税に関する事務など	<b>公債費</b>  10万9,068円 (対前年度14,517円の減) 借入金の返済	<b>衛生費</b>  9万9,368円 (対前年度21,247円の増) 病気予防やごみ・し尿処理など	<b>教育費</b>  8万1,676円 (対前年度12,609円の増) 学校や図書館、文化振興など
<b>農林水産業費</b>  7万6,065円 (対前年度1,452円の増) 農林水産業の振興など	<b>土木費</b>  6万864円 (対前年度6,978円の増) 道路、住宅の整備など	<b>商工費</b>  4万7,247円 (対前年度8,497円の減) 商工、観光の振興など	<b>消防費</b>  3万8,213円 (対前年度318円の減) 消防、防災対策など	<b>その他</b>  2万1,154円 (対前年度21,912円の減) 議会運営、災害復旧など

## 収入の内訳グラフ



## 一般会計収入

市の自主財源は**19.1%**

歳入決算額は287億3,355万円で、前年度から9.9%の減少となっています。減少の主な要因は、令和2年度に実施した新型コロナウイルス感染症対策に伴う国庫支出金の減少や、新しいまちづくり基金積立などに係る市債借入額の減少によるものです。

このうち市税などの自主財源は全体の19.1%、地方交付税などの依存財源は80.9%を占めており、地方交付税などに大きく依存した財政構造となっています。

## 市税の内訳

区分	金額	増減率
市民税	11億669万円	△1.27
固定資産税	11億7,990万円	△4.26
軽自動車税	1億3,562万円	1.82
市たばこ税	2億1,767万円	7.25
都市計画税	4,526万円	△2.31
入湯税	1,861万円	18.49
合計	27億375万円	△1.74

## その他の事業



**南部中学校校舎大規模改修事業 3億4,898万円**  
生徒の安全安心な教育環境の改善を図るため、屋上防水や内装の大規模改修を行いました。



**水産生産基盤整備事業 3億4,353万円**  
地域水産業の拠点を担う新獅子漁港(獅子地区)の防波堤、岸壁などの整備を行いました。



**アドベンチャーリズム事業 2,243万円**  
アドベンチャーリズム(異文化+食+アクティビティ)に沿った、平戸独自の体験型観光コンテンツを創出しました。



**平戸城誘客対策プロモーション事業 2,961万円**  
平戸城リニューアルオープンに関する各種イベントや、メディアを活用したPRを展開しました。

## 新型コロナウイルス感染症対策事業



**新型コロナウイルスワクチン接種事業 2億1,914万円**  
新型コロナウイルス感染症のまん延防止を図るため、予防接種を実施しました。

**住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業 4億1,901万円**  
住民税非課税世帯等に対して、臨時特別給付金を支給しました。

**子育て世帯への臨時特別給付金 4億2,621万円**  
子育て世帯に対して、臨時特別給付金を支給しました。

**子育て世帯生活支援特別給付金事業 2億9,667万円**  
ひとり親世帯や低所得の子育て世帯に対して、特別給付金を支給しました。

# 令和3年度に実施した主な事業

平戸市総合計画に掲げるまちづくりプロジェクトを中心にさまざまな事業を実施しました。その中でも特に重点的に実施した事業を各プロジェクトごとに紹介していきます。

## しごとをのばすプロジェクト



**平戸式もうかる農業実現支援事業 3,243万円**  
新規就農者の確保・育成のため、園芸用ハウスや繁殖牛舎の整備に対する支援を行いました。

**新水産業経営力強化事業 1,791万円**  
漁業所得向上を目指し、経営改善計画の達成に向けた漁船用機器などの整備に関する支援を行いました。

## しごとをふやすプロジェクト



**創業支援対策事業 3,505万円**  
市内で新たに創業を目指す人に対するセミナーや操業に対する支援を行いました。

**中小企業等設備投資関連支援事業 1,860万円**  
市内中小企業などの経営力強化や事業拡大に必要な設備投資経費および新規創業者に対する補助を行いました。

## まちをつくるプロジェクト



**コミュニティ推進事業 1億7,395万円**  
まちづくり運営協議会に、まちづくり交付金を交付し、地域住民主体のまちづくりを推進しました。

**移住定住環境整備事業 4,421万円**  
移住・定住者の新規住宅取得に対する補助や相談支援などを行い、移住定住を推進しました。

## ひとをそだてるプロジェクト



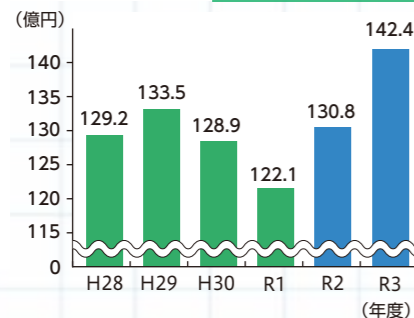
**ICT教育環境整備事業 1,756万円**  
市内小中学校に平戸市ICTビジョンに基づいたICT機器を整備しました。

**地域子ども・子育て支援事業 2,272万円**  
乳児や児童およびその保護者が互いに交流できる場所を開設し、子育て支援を実施しました。

基金の状況

市の財産である基金の令和3年度残高は、新しいまちづくり基金や財政調整基金の積立などにより増加となりました。

基金状況



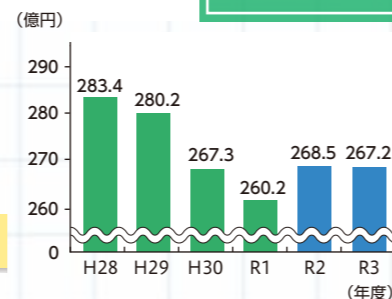
約11億6千万円の増加

市債残高

市の借入金である市債の令和3年度残高は、計画的な繰上償還の実施により減少となりました。

市債状況

今後も、さらなる財政の健全化に努め、将来の公債費負担の軽減を図ります。



約1億3千万円の減少

◎一般会計(収入)

区分	予算現額	収入済額
市 税	27億6,182万円	15億3,007万円
地方譲与税など	9億9,870万円	4億7,069万円
地方交付税	104億8,400万円	68億6,405万円
使用料・手数料	3億1,109万円	1億4,116万円
国庫支出金	36億9,942万円	5億7,603万円
県支出金	21億961万円	1億7,057万円
寄 附 金	8億280万円	1億4,146万円
市 債	18億3,260万円	0円
そ の 他	36億8,187万円	7億7,960円
収入合計	266億8,191万円	106億7,363万円

◎一般会計(支出)

区分	予算現額	支出済額
総 務 費	49億4,125万円	12億3,071万円
民 生 費	73億2,824万円	26億3,341万円
衛 生 費	29億6,480万円	12億5,454万円
農林水産業費	20億8,710万円	3億5,772万円
商 工 費	12億3,937万円	6億5,194万円
土 木 費	18億9,414万円	2億6,440万円
教 育 費	20億5,702万円	7億5,513万円
公 債 費	29億9,801万円	15億385万円
そ の 他	11億7,198万円	4億7,404万円
支出合計	266億8,191万円	91億2,574万円

◎特別会計

区分	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険(事業勘定)	45億7,844万円	19億1,400万円	17億3,612万円
国民健康保険(度島直診勘定)	7,583万円	1,074万円	3,271万円
国民健康保険(大島直診勘定)	1億220万円	1,555万円	4,033万円
後期高齢者医療	4億9,185万円	1億4,412万円	1億4,736万円
介護保険(保険事業勘定)	46億277万円	17億2,327万円	17億8,178万円
介護保険(サービス事業勘定)	3,286万円	1,111万円	1,312万円
農業集落排水事業	1,317万円	102万円	492万円
宅地開発事業	445万円	8万円	4万円
あづち大島いさりびの里事業	2,683万円	290万円	1,230万円
駐車場事業	549万円	216万円	242万円

◎企業会計

区分	予算現額	収入済額	支出済額	
水道事業	収益的収支	9億4,974万円	4億4,415万円	2億1,220万円
	資本的収支	11億462万円	1億3,192万円	7億1,374万円
病院事業	収益的収支	22億9,021万円	8億5,434万円	9億4,592万円
	資本的収支	4億3,751万円	6,570万円	2億720万円
交通船事業	収益的収支	2億7,964万円	7,253万円	7,694万円

※収益的収支・・・経営活動によって発生するすべての収入と支出  
 ※資本的収支・・・施設の建設改良に関する投資的な収入と支出

企業会計とは

民間企業と同じようにその仕事自体に収益があり、その収益で支出をまかなう事業をまとめた会計です。

企業会計

◎R3決算額

水道事業			
	収益的収支	収 入	11億1,195万円
		支 出	9億6,682万円
	資本的収支	収 入	4億8,752万円
		支 出	7億7,345万円

病院事業			
	収益的収支	収 入	24億8,524万円
		支 出	22億2,732万円
	資本的収支	収 入	2億2,254万円
		支 出	2億9,158万円

交通船事業			
	収益的収支	収 入	2億6,587万円
		支 出	2億6,587万円
	資本的収支	収 入	0円
		支 出	960万円

※収益的収支・・・経営活動により発生するすべての収入と支出  
 ※資本的収支・・・施設の建設改良に関する投資的な収入と支出

特別会計とは

国民健康保険は国民健康保険税、介護保険は介護保険料など、特定の収入で特定の支出をまかなう事業をまとめた会計です。

特別会計

◎R3決算額

区分	収 入	支 出
国民健康保険(事業勘定)	44億9,159万円	44億6,761万円
国民健康保険(度島直診勘定)	7,196万円	7,196万円
国民健康保険(大島直診勘定)	2億9,593万円	2億9,593万円
後期高齢者医療	4億5,653万円	4億5,568万円
介護保険(保険事業勘定)	43億9,036万円	43億5,381万円
介護保険(サービス事業勘定)	2,817万円	2,817万円
農業集落排水事業	1,225万円	1,225万円
宅地開発事業	1,121万円	1,121万円
あづち大島いさりびの里事業	1,498万円	1,498万円
駐車場事業	491万円	491万円

執行状況

令和4年度上半期(4月～9月)  
 収入および支出の状況  
 (令和4年9月30日現在)

平成19年に制定された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律(財政健全化法)」により、毎年、健全化判断比率などを算定し、議会・市民に報告・公表しています。令和3年度決算に基づく比率(指標)は、前年度と同様にいずれも国の基準(イエローカードとされる早期健全化基準)を下回り、財政状況は、おおむね健全であるといえます。各指標の改善は、平成19年度から実施している借入金(市債)の繰上償還によるところが大きく影響しており、今後も行財政改革の取り組みを継続し、引き続き健全な財政運営に努めます。

財政指標

すべてにおいて基準内の財政状況

健全化判断比率と資金不足比率

健全化判断比率	説 明	令和3年度	令和2年度	国の基準	
				早期健全化基準(イエローカード)	財政再生基準(レッドカード)
実質赤字比率	一般会計などの赤字から財政運営の深刻度を見る指標	-	-	12.89%	20.00%
連結実質赤字比率	すべての会計の赤字から財政運営の深刻度を見る指標	-	-	17.89%	30.00%
実質公債費比率	借金の返済額の大きさから資金繰りの危険度を見る指標	1.5%	3.0%	25.0%	35.0%
将来負担比率	市が抱える負債の残高から将来の財政への圧迫度を見る指標	-	-	350.0%	-

※比率が生じない場合は「-」と表示しています。

資金不足比率	説 明	対象会計	令和3年度	令和2年度	国の基準
					経営健全化基準(イエローカード)
	公営企業の資金不足割合から経営状況の深刻度を見る指標	水道事業・病院事業・交通船事業ほか	-	-	20.00%

※いずれの会計も資金不足が生じていないため「-」と表示しています。

# 令和4年度の価格高騰関連補助事業

## 電気・燃油価格高騰対策支援事業補助金

☎ 商工物産課商工新産業班 ☎22-9141

電気料および燃油価格高騰により、影響を受けている市内事業所などに対し、補助金を交付します。

### ○対象事業所

- ①法人は、本社(本店)の所在地、個人事業主は住民票上の住所が平戸市内であること。  
ただし、農林業者、漁業者(陸上養殖は除く)は対象とならない。
- ②令和4年9月1日時点で、営業の実績があるもの。
- ③令和4年9月1日時点で、市税の滞納がないもの。
- ④その他で同様の電気・燃油高騰対策支援を受ける事業所を除く。
- ⑤宗教活動および政治活動を目的とする事業所を除く。

○対象経費 令和4年4月～12月の電気料および燃油などの経費

○支給額 令和4年4月～12月の電気料および燃油などの経費の10パーセント  
※1事業所当たり最大30万円

○手続き 令和4年12月1日～令和5年2月15日の間、下記の機関で申請してください。  
▶受付機関 平戸市商工物産課 平戸商工会議所 平戸市商工会

○申請期限 令和5年2月15日(水)

※詳しくは市ホームページをご覧ください。

交付金について▶



## 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金

☎ 福祉課総務班 ☎22-9130

電力やガス、食料品などの価格高騰による負担軽減のため、住民税非課税世帯等へ緊急支援給付金を支給します。

### ○対象世帯

- ①住民税均等割非課税世帯 令和4年9月30日において、平戸市に住民登録されており、世帯全員が令和4年度住民税均等割が非課税である世帯のうち、下記の両方に該当する世帯  
▶世帯の全員が、住民税が課されている他の親族などの扶養を受けていない世帯  
▶世帯の中に、住民税課税となる所得があるのに未申告である者がいない世帯
- ②家計急変世帯 申請時点において本市の住民票に記載されており、予期せず令和4年1月から12月までの収入が減少し、住民税非課税世帯と同様の事情があると認められる世帯

○支給額 1世帯当たり5万円

### ○申請手続き

- ①住民税均等割非課税世帯 12月上旬に対象世帯の世帯主あてに確認書を送付します。
- ②家計急変世帯 申請時点で住民登録のある市区町村に申請してください。

○申請期限 令和5年1月31日(火)

※詳しくは市ホームページをご覧ください。

交付金について▶



# コロナに負けるな

平戸市の  
新型コロナウイルス感染症対策事業

令和2、3年度に実施した、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した主な事業について紹介します。 ※金額は各事業費のうちコロナ交付金を充当した額です。

### 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金とは?

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のほか、影響を受けている地域経済や住民生活を支援し、地方創生を図るため、地方公共団体が地域の実情に応じて、きめ細やかに必要な事業を実施できるよう、国が創設した交付金です。

## 令和2年度 コロナ交付金 7億1,655万円

### 地域への支援 5億1,386万円

#### 住民支援 1億1,074万円

○地域購買力回復事業(第1弾) 1億383万円  
市内で利用できるプレミアム商品券の発行

#### 事業者支援 4億312万円

- 事業者支援給付金事業 2億2,452万円  
コロナの影響を受けた事業者への支援金の給付
- 特割宿泊キャンペーン事業 6,500万円  
市内施設の宿泊利用者の宿泊料金助成
- 飲食店等時短要請協力金支給事業 12,179千円  
感染拡大防止のため営業時間短縮に協力した飲食店などへの協力金の支給

### その他環境整備 3,385万円

○テレワークシステム構築事業 968万円  
コロナ禍における業務継続のためのテレワーク環境整備

### 感染防止対策 5,434万円

- 飲食店衛生向上トイレ改修支援事業 1,953万円  
市内飲食店が衛生面の向上や非接触を実現するために実施するトイレ改修に対する支援
- 新型コロナウイルス感染症対策備蓄品整備事業 770万円  
避難所等での感染症対策のための備蓄品整備
- 資機材備蓄倉庫整備事業 569万円  
感染症対策のための備蓄倉庫整備

### 教育環境整備 1億1,450万円

- GIGAスクール構想実現事業 8,961万円  
児童・生徒へPC端末を1人1台整備
- 学校保健特別対策事業 2,028万円  
コロナ対策備品(消毒液、空気清浄機など)の整備や手洗い場の改修

## 令和3年度 コロナ交付金 5億1,792万円

### 地域への支援 3億6,433万円

#### 住民支援 7,761万円

○地域購買力回復事業(第2弾) 7,710万円

- 事業継続支援給付金事業 8,451万円  
まん延防止重点措置などの適用により影響を受けた事業者への支援金の給付
- 特割宿泊キャンペーン事業 1億2,387万円

### 教育環境整備 1,167万円

○学校保健特別対策事業 1,015万円

### 感染防止対策 4,151万円

○公立病院新型コロナウイルス感染症対策 1,895万円  
トイレの照明、および水栓の自動化

### その他環境整備 1億40万円

- 社会教育施設空調設備改修事業 8,569万円  
指定避難所となっている社会教育施設の空調改修
- 平戸産品オンラインショッピングサイト構築事業 599万円  
平戸市公式オンラインショッピングサイト「平戸商店」の構築